

ミニガイド報告

記 T

○森のフシギさがし

1. 日時：2024. 4. 7 (日) 10:00~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみみメンバー：2名
3. 参加者数：大人 5名 子供 6名 対象者：4歳以上
4. ねらい：春の森を散策し、不思議だと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～センター前～芝生広場～散策路①～コナラ広場東屋～水飲み広場
6. 活動内容：樹木の芽吹きや花や葉の違いに目を向けながら観察し、不思議だと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none">・挨拶、自己紹介・五感カードや資料（芽生え）を提示しながら活動の流れについて話す。・虫メガネとルーペ（大人用）の扱い方を説明する。・用意した匂いのするもの（クスノキの木片）を嗅ぐ。後で同じ特徴を持った木を探す。
センター前 10:30	<ul style="list-style-type: none">・マンリョウ・・鳥散布。種を取り出し、虫メガネで見る。（玉葱に似ている。）・クスノキ・・・落葉、樟腦の香り、県木・鳥の声に耳をすませる。
芝生広場	<ul style="list-style-type: none">・ヒサカキ・・・雄花と雌花の違いを見つける。においを嗅ぐ。・ワークシートを手がかりに不思議さがしをする。
散策路①～コ ナラ広場東屋	<ul style="list-style-type: none">・樹液・・・損傷を受けた部分の補修をする働きがある。抗菌物質を含んでいる。・キラソウ・・・別名：ジゴクノカマノフタ（ロゼット状の根生葉の広がり方を喩えた）・年輪・・・年輪や根元の実生を観察する。 ・ヤブツバキ・・・花の蜜の味を確かめる。・ニイニイゼミの抜け殻・・成虫が見られる時期は6月～9月。・タマキクラゲ・・・キノコの仲間。種々の枯れた木材上に生じる。・ヒトクチタケ・・・枯れ死間もないマツに発生。のち下面に一つ穴が開く。
水飲み広場 11:20	<ul style="list-style-type: none">・モグラ塚・・・土が所々盛り上がっている。穴の中はトンネル状。・オオバヤシャブシの雄花・・・親木を探す。雄花を虫メガネやルーペで観察。・イロハモミジ・・・実生を探すと幾つも見つかる。・ニオイタチツボスミレ・・・葉や花の形・色などを観察・テングチョウやアリの巣・自分のお気に入りやスペシャルの欄に書き、皆の前で発表する。
12:00	<ul style="list-style-type: none">・振り返りとまとめ ・アンケート依頼 解散